

開催実施要項

1. 主催 福岡県弓道連盟
2. 共催 福岡県高等学校体育連盟
3. 後援 福岡市 福岡市教育委員会 福岡市スポーツ協会
福岡県教育委員会 福岡県体育協会
4. 主管 福岡県弓道連盟 福岡地区弓道連盟 福岡県高等学校体育連盟弓道専門部
5. 期日 平成30年11月17日(土) 監督会議 11:30 開会式 12:00
11月18日(日) 監督会議 8:30 開始式 9:00
6. 会場 博多の森弓道場
7. 競技規則 『公益財団法人全国高等学校体育連盟弓道競技規則』及び大会要項による。
8. 競技内容 ①種目: 近的競技(28m) ②種別: 男子の部・女子の部
③種類: 団体競技・個人競技 ④規格: 36cm 霰的使用
9. 競技方法
 - ①個人戦 予選 4矢2立合計8射を行う。
決勝(順位決定戦) 予選総的中により順位決定戦を行う。
同中者がいない場合は、予選の的中数で順位を確定する。
同中者がいる場合、優勝決定のみ射詰め(坐射)を行い、
その他は遠近法で決する。
優勝決定の際には、5本目より8寸的を使用する。
 - ②団体戦 予選 4矢2立合計24射を行い、上位6校を予選通過とする。
6位タイが複数ある場合は各自1射(チーム計3射)の射詰めで
上位6校を確定する。
決勝 上位6校によるリーグ戦。同中の場合は各自1本(チーム計3
射)の射詰めで勝敗を決定する。(※引き分けは設けない。)
リーグ終了時の勝ち数により順位を決定する。
勝ち数が同数の場合、リーグ戦総的中数の多いチームを上位と
する。勝ち数、総的中数とも同じ場合は、各自1射(チーム計
3射)の射詰めを行う。
 - ③試合はすべて3人立×4射場。予選は立射・順次打起し。決勝リーグは坐射(ただし、
本座には椅子を準備する)・順次打起しで行う。
また、坐射免除、取り矢免除を希望する場合は事前に別紙申請書を提出すること。
 - ④団体戦は3人立とする。団体戦の成績をもって個人戦の成績とする。
制限時間は予選(立射)6分、決勝(坐射)7分とするが、坐射に不慣れな選手も多い
ため本大会では努力目標とする。
 - ⑤個人戦も3人立で行う。制限時間は設けないが弦音打起しを基本とする。
 - ⑥選手の交代
交代は予選で2回、リーグ戦で2回まで可能とする。
 - ⑦立順については平成30年度は南部→北部→筑豊→中部の順とし、各ブロック内の学校
の立順については各ブロックで抽選を行い予め決めておく。
10. 競技日程
 - ①1日目 (ア) 男子団体戦1立目→女子団体戦1立目
(イ) 男子個人戦1立目→女子個人戦1立目
 - ②2日目 (ウ) 男子団体戦2立目→女子団体戦2立目
(エ) 男子個人戦2立目→女子個人戦2立目
(オ) 団体6位以内確定のための競射
(カ) 個人戦順位決定
(キ) 男女団体決勝リーグ立順抽選
(ク) 男女団体決勝リーグ(同時進行)
(ケ) 男子団体順位決定競射(勝ち数→総的中とも同数の時)
11. 引率・監督
 - ①引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、
指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、実習助手、又は校長とする。

個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、実習助手、又は校長とする。

引率者のいない学校は出場を認めない。

- ②監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部講師の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

12. 参加資格

- ①選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する1，2年生の生徒であること（3年生は出場不可）。
- ②選手は、各都道府県の高体連加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た者とする。
- ③全日本弓道連盟および全国高体連弓道専門部に登録された者であること。
- ④年令は、2001年（平成13年）4月2日以降に生まれた者とする。
- ⑤チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- ⑥統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- ⑦転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、大会実行委員会で調査し、福岡県弓道連盟会長の承認があればこの限りでない。
- ⑧出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- ⑨その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- ⑩参加資格の特例
（ア）上記①②に定める生徒以外③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ福岡県弓道連盟、大会実行委員会が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
（イ）上記④については、学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は2学年までとする。
（ウ）学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、⑩のイの規定に準ずる。

13. 参加制限

- ①男女別：1チーム選手3名、補欠1名。各校男女とも1チームまでとする。
（監督1名・選手3名・補欠1名 計5名以内）
- ②男女とも部員数が2名以下のためチームが組めない場合は個人戦に登録できる。
（監督1名・選手2名以内） *1チームの他に個人戦選手2名が登録できるという意味ではないので注意すること。
- ③ゼッケンを付けていない選手は入場させない。団体戦は学校名の下に1～4番、個人戦選手のゼッケンは学校名が分かれば番号は問わない。

14. 参加負担金

団体戦1，500円（補欠からは徴収しない）。個人戦1名につき500円。
試合初日、受付時に徴収する。

15. 運営役員

参加学校の顧問の先生方には運営役員をお願いします。

16. 申し込み先・申し込み締切（締切厳守をお願いします）

- ①申し込みを希望する学校は、申込書に必要事項を入力し、11月7日（水）午後5時までに各ブロックの専門委員長にメールとFAXにて送付すること。

中部ブロック参加校：香住丘 柴田先生（shibata@fku.ed.jp） FAX 092-673-1567

南部ブロック参加校：福島 福森先生（fukumori@fku.ed.jp） FAX 0943-22-5148

北部ブロック参加校：遠賀 潮田先生（shiota@fku.ed.jp） FAX 093-293-4314

筑豊ブロック参加校：東鷹 山田先生（yamada@fku.ed.jp） FAX 0947-46-0137

また、プリントアウトした申込用紙に校長の職印・顧問印を押印した後、大会当日持参すること。

- ②各ブロックの専門委員長はブロック内の立順でメンバー表を完成させ、11月12日(月)までに香住丘高校 教諭 柴田憲一宛、メールにて送付すること。

17. 参加申込書に記載されている生徒の個人情報について

- ①利用目的・参加資格の確認(年齢及び転校等)
・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみを公表します。
②申込書の提出により、以後の大会に関する資料については上記取り扱いの承諾を得たものとします。

18. 表彰

- ①団体・個人ともに3位まで表彰する。(ただし、個人戦については棄権が出た場合に備えて一定の順位まで決定する。)
授与品は賞状のみ。優勝校・優勝選手には持ち回りの優勝杯が貸与される。
②団体は決勝に進んだ学校、個人はすべての選手の中より技能優秀校、技能優秀選手が選出され、福岡県弓道連盟から表彰される。
授与品は賞状。団体の技能優秀校にのみ持ち回りの優秀杯が貸与される。

19. 取得制限

団体戦1位、個人1, 2位の選手は全国選抜大会(12月24日~26日 岡山県岡山市)に出場することができる。
団体優勝チームの中に個人戦1, 2位の選手がいる場合は両競技の選手を兼ねる。
全国選抜大会に出場できるのは本選考会に登録した選手のみである。
なお、申し込み方法については大会終了後に連絡する。

20. 立順抽選(団体戦決勝リーグ)

- 10の(キ)の立ち順抽選は男女とも1回のみ行う。以下の要領で行う。
・予選での的中数上位校よりくじを引く。
・同中の場合、その中で立ち順の若いチームよりくじを引く。

21. その他

- ①1日目午前9時から11時までの間、及び、1日目終了後、午後7時まで顧問の先生方の監督の下での練習を認めます。午前の練習については一手でお願いします。2日目の練習は不可。
なお、会場の片付け等については最後の学校でお願いいたします。
②生徒にうがい、手洗い、控えの際のマスク着用などのインフルエンザ対策、及び、食中毒対策をご指導ください。
③昼食時間は設けません。ゴミは各校で持ち帰るようにご指導ください。
④選手の控え場所はセンターコート会議室を予定しています(詳細は後日連絡します)。
早朝よりの場所取りは禁止です。
⑤先生方の駐車場はテニスコート前三叉路横の第3駐車場となります(詳細は後日連絡します)。
⑥選手の服装は高体連弓道競技規則に準じます。
(アンダーシャツは白、黒、紺の単色。ハイネック、襟付きは禁止。ライン入り、ロゴ入りは使用しない。肘のサポーターは白、黒、紺、ベージュの単色。)
⑦選手の更衣については、弓道場内の更衣室を利用すること。外で更衣することがないように、事前に生徒への周知徹底をお願いいたします。